

福祉教育リーフレット(学校の先生方へ)

福祉教育って どんなこと？



© イラスト協議会プラス



はんどちゃん(「福祉コミュニティづくり県民運動」キャラクター)が答えます。

◆初めて 福祉教育 を担当することになったら？



近くの社協^{しゃきょう}に相談してみるといいですよ。

◆社協^{しゃきょう}ってなに？



「社会福祉協議会」のことです。
地域福祉を進める組織(社会福祉法人)で、
県内には44の市町村社協と県社協があります。
福祉教育を大切にして、
学校や地域など様々な場面で行われる
福祉教育を推進・支援しています。

◆ 福祉 ってなに？



地域に住む人たちが互いに支え合って、
私たちだれもが幸せに暮らせるようにすることです。
幸せの感じ方の違いを認め合い、
みんなの幸せを目指すことです。
「**い**だんの**く**らしの**し**あわせ」づくり
のことです。

◆ 福祉教育 ってなに？



「周囲の人たちや地域との関わりを通して、どのような
*福祉課題があるかに**気づき**、課題を解決する方法を**考え**、
解決のために**行動する**力を養うことで、
『**ともに生きる力**』を身につける取り組み」です。

*福祉課題：だれもがかけがえのない存在として尊ばれ、差別や排除なく、
安全に安心して気持ちよく生きていくことを妨げるもの

地域の福祉課題に**気づく**

個人で、他の人たちと一緒に

解決法を**考える**

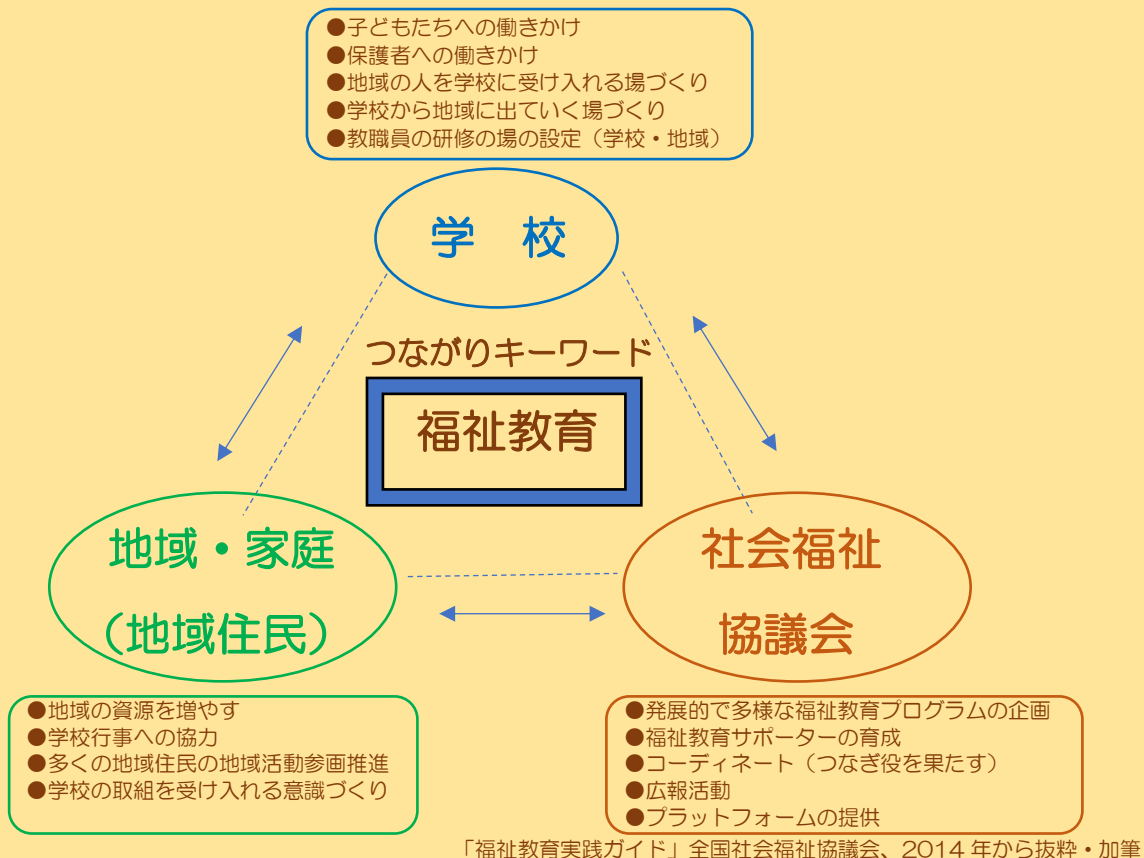


解決のために**行動する**




「**ともに生きる力**」の育成

福祉教育を進めていくために共有したい役割



◆学校でできる 福祉教育 は？

例えば 

体験学習 障がい者体験（車いす、アイマスク、手話・点字）
高齢者疑似体験、ボランティア体験

**ふれあい
学習** 施設訪問、居住地交流
障害のある人やお年寄りの話を聞く（生活を知る）

**まちづくり
学習** 身近な生活課題・福祉課題を取り上げて解決方法を考え、地域の人たちと一緒に行動する

プロセスは

ねらいの設定 → 事前学習（気づく・考える）

→ 体験・行動 → **振り返り**（新たな気づきや学びの共有）

目指すのは **学びの深化・豊かな福祉観の醸成**



体験は「しあわせづくり」のきっかけ。
体験して終わり！とならないように。



私たち社協がお手伝いします。
学習プログラムの提案
地域人材・施設の紹介
体験器材の貸出・講師の派遣

ご連絡・お問合せは、近くの市町村社協へ



市町村社会福祉協議会一覧

茨城県社会福祉協議会ホームページ

→地域福祉関連活動→市町村社会福祉協議会→市町村社会福祉協議会一覧



続いてこちらもお覧ください。福祉教育関連リンク
 (学習プログラムや実践事例も掲載されています。)



全国社会福祉協議会ホームページ 福祉教育関連情報

→全社協・都道府県社協・市区町村社協の福祉教育関連資料



茨城県社会福祉協議会ホームページ

→ボランティア・福祉教育→福祉教育

※茨城県社会福祉協議会では、学校の先生方や社協職員の方などを対象にした「福祉教育推進セミナー」を毎年1回、秋に開催しています。



制作・発行

令和6年3月



社会福祉法人茨城県社会福祉協議会

福祉のまちづくり推進部（福祉教育検討会議）

〒310-8586 水戸市千波町 1918

セキショウ・ウェルビーイング福祉会館

TEL：029-243-3805

FAX：029-241-1434

E-mail：handchan1@ibaraki-welfare.or.jp



茨城県社会福祉協議会ホームページ

<https://www.ibaraki-welfare.or.jp/>